

## ◆教員養成の目標及び計画

本学は、仏教、とくに禅の教えにもとづいて、円満な人格の形成と人類社会に対する感謝・報恩の実践をもって建学の精神としている。保育科では建学の精神を基本とし、子どもの健全な発達と福祉を保障するために自らを高め、社会とかかわり、努力を続ける保育者を養成することを目的としている。具体的には、以下のような保育者の養成を目指している。

1. 生命尊重の思想や高い倫理観をもつ保育者
2. 幼児期の教育に関する専門的な理論を理解し、知識及び技能を身につけた保育者
3. 子どもを主体として尊重し、子どもの心を理解共感しつつ発達を援助することのできる保育者
4. 豊かな感性や創造性を持ち、子どもの感性や創造性を大切に、共に表現する力を身につけた保育者
5. 感謝と思いやりの心をもって地域社会や家庭、保護者とかかわり、連携することができる保育者
6. 多様化する社会において、保育者としての使命感を持ち、主体的に保育に取り組み、その質向上のために努力する保育者

以上の目的を達成するために、人の一生を見据えた幼児期の教育を考える広い視野にたてる保育者、子どもの健全な発達と福祉を保障していこうとする保育者を養成できるよう、カリキュラムを編成する。

### 【本学で取得できる免許状】

保育科 幼稚園教諭二種免許状